



関西オープンファクトリーフォーラム Vol.38

ー オープンファクトリーから創るこれからの地域の在り方 ー

「地域一体型オープンファクトリー」とは、近年では、ものづくりに関わる中小企業や工芸品産地など、一定の産業集積がみられる地位を中心に、企業単独ではなく、地域内の企業等が面として集まり、地域を一体的に見せていく取組です。

今回は、日本各地、それぞれの形でオープンファクトリーを実施している“地域のキーパーソン”が集まり、オープンファクトリーを起点とした、これからの地域の目指す姿・ありたい姿について語り合います。

開催日時

2025年10月24日(金)
17:00～19:00 受付 16:40～

定員

80名

参加無料

場所

みせるばやお

大阪府八尾市光町2丁目 リノアス八尾 8F
近鉄大阪線／近鉄八尾駅 徒歩4分

観覧申込はこちらから
10月23日(木)まで



CRASSO



OPEN FACTORY
KORIYAMA



RENEW
FACTORY TOUR & MARKET



日田ものづくり探検隊



和歌山
ものづくり
文化祭



FactorISM
アトリエたちの文化祭



主催：FactorISM 実行委員会

協力：近畿経済産業局

INTRODUCTION

17:05 ~ 17:15



地域一体型オープンファクトリーの潮流

津田 哲史 氏 経済産業省近畿経済産業局 / 地域連携推進課 統括係長

各地域のキーパーソンによる活動紹介

17:15 ~ 18:10



田中 英城 氏 CRASSO 実行委員会 事務局長 / タナカ印刷株式会社 代表取締役

国内手袋生産量の90%を担う香川県の東讃地域から生まれたオープンファクトリーイベント。優れた縫製技術は手袋だけでなくバッグや革小物など様々な商品に形を変えて受け継がれています。「モノづくりの聖地、瀬戸内」を目指し、縫製業だけでなく神社や交通標識製造業など幅広い企業が参画しています。



渡辺 拓美 氏 OPEN FACTORY KORIYAMA 実行委員長 / 日ノ出工機株式会社 代表取締役社長

1990年生まれ35歳。28歳まで車業界で働く。製造業に携わるまで「毎日同じこととして何が楽しいんだろ」と自身が工場に抱くイメージは最悪だった。子どもが出来たことを機に地元工場へ転職。職人の姿に心が震え、「ものづくりは誰かの希望を叶えている」と確信。2022年に伝える場所OPEN FACTORY KORIYAMAを立ち上げる。



江澤 藍莉 氏 一般社団法人 SOE / RENEW 事務局長

「RENEW (リニュー)」は、福井県鯖江市・越前市・越前町で開催されるオープンファクトリーイベント。越前漆器・越前和紙・越前打刃物・越前箆・越前焼・眼鏡・繊維の7産地の工房・企業を一斉開放し、作り手の想いや背景を知り、技術を体験しながら商品の購入を楽しめます。



仙崎 雅彦 氏 一般社団法人日田県産業振興会 会長 / Life Design Shop Areas 店主

持続可能な資源である杉や桧を使用した住宅や家具、小鹿田焼の食器や竹の箸、野菜や果物など山々に囲まれた自然環境を活かし林業や農業など多種多様な産業が営まれている大分県日田市。人と人、人と自然が共生し暮らしに必要なものづくりが営まれるこの町の産業価値を知ってもらうことで担い手の育成と確保、地域経済の発展を目指しています。



菊井 健一 氏 和歌山ものづくり文化祭 制作総指揮 / 有限会社菊井鉄製作所 代表取締役

理美容はさみを製造する工房の3代目アトツギ。生まれ育った和歌山で事業を続けるなかで、地域の優れたものづくりをもっとたくさんの人に知ってほしい！和歌山をものづくりの産地として盛り上げていきたい！という想いから、和歌山ものづくり文化祭を立ち上げました。

トークセッション

18:15 ~ 19:00

ー オープンファクトリーから創るこれからの地域の在り方 ー

※ トークセッションより参加



松尾 泰貴 氏 FactorISM 実行委員会 統括プロデューサー 株式会社友安製作所 ソーシャルデザイン部 担当執行役員

関西大学卒業後、大阪府八尾市に入所し中小企業の支援や産業政策等に従事。八尾市にて「みせるばやお」を立ち上げ、『地方公務員アワード2019』を受賞。2021年に友安製作所へ入社後は、一社員としての活動を超えて、様々なまちづくり活動に参画。和歌山県専門家、大阪市生野区、八尾市の公共事業のプロデュースを行う。まちづくりに関する講演は年間40本以上。